

「労働法制改悪阻止！」福島県中央街頭集会

「STOP THE格差社会！暮らしの底上げ実現」キャンペーン

～福島駅東口に約200名が街宣結集～



主催者を代表して挨拶する連合福島影山会長

引き続き、来賓として応援に駆け付けて頂いた、民主党福島県連佐藤政隆総務会長と、社民党福島県連紺野長人副代表のお二人から激励のご挨拶を頂いた。

さらに、福島地区連合伊藤秀治議長がアピール宣言を読み上げ、労働法制改悪に反対する決議を満場一致で採択した。連合福島と県北地域連合から約200名が参加し、集会と同時並

連合福島と県北地域連合は「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現」キャンペーン・労働法制改悪阻止！を求める全国一斉行動として、5月27日午後6時からJR福島駅東口（中合前）にて、街頭集会と街宣行動を展開した。

冒頭、主催者を代表して影山道幸連合福島会長は「いま社会の実態に目を向ければ、働く者を使い捨てにする、いわゆるブラック企業が社会問題化しており、それを助長するような労働者保護ルールの改悪は絶対許すわけにはいかない。働く皆さんのために労働法をしっかりと守っていききたい」と挨拶した。



集会に参加された皆さん

りしながら、市民の皆さんに理解と協力を求めた。最後は影山会長の力強いガンバロー三唱で、集会と街宣行動は閉会となった。



道行く市民の皆さんにティッシュを配布

今こそ、暮らしの底上げを！

